

2021 年度

.....

学 生 募 集 要 項

.....

(一 般 選 抜)



大阪市立大学

新型コロナウイルス感染拡大防止による学生募集要項の記載内容について
新型コロナウイルス関連により、学生募集要項の掲載内容に変更がある場合は、本学 Web サイト「入試情報」 において随時公表します。以下のサイトで最新の入試情報を確認するようにしてください。
<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions> （新着情報及び「一般選抜」のページをご覧ください）

※はじめにお読みください。

本募集要項について

本募集要項は、出願手続から入学手続に関すること及び成績開示に関することを記載しています。全ての手続きにおいて、内容を確認のうえ、手続きをするようにしてください。必要に応じて本募集要項を印刷してご利用ください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、志願・受験の過程において収集された個人情報について以下のとおり取り扱います。

1 個人情報の収集・利用の範囲について

本学では、入学試験・入学手続・入学案内・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で収集し利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。

2 大学入試センターとの入試関係情報の送受信について

「令和3年度大学入学者選抜大学入学共通テスト成績提供要領」に基づき、コンピュータネットワークを利用して、入学試験に関する個人情報の送受信を行います。

また、国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

3 入学試験成績の提供について

「〔11〕入学試験成績の提供」(25ページ)に基づいて、**大学入学共通テスト・個別学力検査等の科目別得点(配点公表分のみ)**を提供します。

受験者以外の第三者には提供しません。

2021年度入学者選抜（一般選抜）日程

大学入学共通テスト

2021年1月16日（土）・17日（日）、1月30日（土）・31日（日）
特例追試験 2021年2月13日（土）・14日（日）

(P. 11参照)

出願期間（前期日程・後期日程）

①インターネット出願登録開始：2021年1月22日（金）10時から

②出願書類等の提出期間：2021年1月25日（月）から2021年2月5日（金）必着

※①②の両方を期間内に行わなければ出願手続完了とはなりません。

※大学入学共通テストの特例追試験を受験した者の出願期間・
受験票等の送付は本募集要項のP.17,18を参照してください。

(P. 14参照)

前期日程出願

受験票等の送付

2021年2月12日（金）

(P. 17参照)

試験日

2021年2月25日（木）

(P. 11参照)

合格者発表

2021年3月9日（火）

(P. 19, 24参照)

入学手続日

2021年3月14日（日）

(P. 20参照)

後期日程出願

受験票等の送付

2021年2月19日（金）

(P. 17参照)

試験日

2021年3月12日（金）

(P. 11参照)

合格者発表

2021年3月23日（火）

(P. 19, 24参照)

入学手続日

2021年3月27日（土）

(P. 21参照)

特別日程試験 試験日

前期・後期日程共通

2021年3月22日（月）

合格者発表

2021年3月26日（金）

入学手続期限

2021年3月27日（土）

(P. 12, 13, 24参照)

追加合格（入学手続日含む）

2021年3月28日（日）

※入学手続完了者が入学定員を下回った場合に追加合格を行うことがあります。

(P. 20, 24参照)

入学式

2021年4月6日（火） [予定]

(P. 21参照)

目 次

本学の理念、基本方針、ポリシーについて	2
●大阪市立大学 学士課程の3ポリシー	2
●各学部の学士課程の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
〔1〕試験方式・日程	10
〔2〕募集人員	10
1 募集単位	10
2 募集人員	10
〔3〕出願資格	10
〔4〕大学入学共通テスト	11
〔5〕個別学力検査等	11
1 実施教科・科目、配点	11
2 実施期日	11
3 試験会場	11
【個別学力検査等の特別日程試験について】	12
1 対象者	12
2 申出期間・必要書類	12
3 実施教科・科目、配点	13
4 実施期日、合格者の発表等	13
〔6〕出願手続等について	14
1 出願方法	14
2 出願期間	14
3 出願手続の手順	14
4 入学検定料について	15
5 出願書類等	16
6 出願書類等の送付先	16
7 受験票等の送付	17
8 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について	17
【大学入学共通テストの特例追試験を受験した者】	17
1 出願方法	17
2 出願期間	17
3 入学検定料について	18
4 出願書類等	18
5 受験票等の送付	18
6 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について	18
〔7〕合格者の決定・発表等	18
1 合格者の決定	18
2 2段階選抜	19
3 合格者の発表	19
4 追加合格	20
〔8〕入学手続等	20
1 入学手続に持参するもの	20
2 入学手続指定日	20
3 入学許可	21
4 学 費	21
〔9〕注意事項	23
〔10〕2021年度入学受入れ（一般選抜）情報の提供について	24
〔11〕入学試験成績の提供	25
1 提供方法	25
2 開示方法	25
別表1 学部・学科、日程別募集人員等	26
別表2 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目、配点	28
別表2の教科・科目名の表記及び注意事項等について	34
別表3 大学入学共通テスト及び個別学力検査等【特別日程試験】の教科・科目、配点	36
別表4 個別学力検査等時間割	41
別表5 個別学力検査等会場	42
別紙1 経済学部後期日程選抜方法等	43
別紙2 医学部医学科前期日程選抜方法等	45
別紙3 入学料納付区分認定手続	46
別紙4 受験に関するQ&A	47
キャンパスマップ・交通案内図	48
各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先）	49

本学の理念、基本方針、ポリシーについて

大阪市立大学の理念

大学の普遍的使命－優れた人材の育成と真理の探究－の達成

○市民の誇りとなる大学

- ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
- ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。

○市民に親しまれる大学

- ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
- ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
- ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

教育の基本方針

○都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚

○人類の幸福と発展に貢献

○様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

研究の基本方針

○新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進

○都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与

○新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

人材育成の目標像（学士課程）

優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成

大阪市立大学の教育の特色と目標

大阪市立大学は、1880年の大阪商業講習所設立に始まり、日本で初めて市立の大学として発足した旧制の大阪商科大学を経て、今日まで続く長い歴史と伝統を持つ公立大学です。公立では数少ない総合大学であり、高い水準の多様な学問研究を基盤とする研究大学として歩むとともに、「理論と実際の有機的な連結を重視する学風」や市井の精神に発した自主独立・自由進取の気風を重んじて、大阪の発展や日本と世界の未来を担う人間を長年育成してきました。

大阪市立大学は、これらの伝統を生かしつつ、8学部11研究科の多彩な学問分野にわたる総合大学として、国際的かつ個性的で多様な研究の場を活かしながら、高度で闊達な少人数教育を行っています。多様な課題を抱える大阪や日本ひいては世界の調和と発展に貢献するために、真善美の価値判断を身につけ、英知と市民的公共性を備え、多様な他者と協働しながら、地域・社会の様々な分野で指導的役割を果たせる、次世代の人間の育成をめざしています。

●大阪市立大学 学士課程の3ポリシー

【学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

大阪市立大学は、学士課程教育を通して、現代人として必要な基本的教養の修得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた人間を育成します。

この目標を達成するために、所属学部において定める専門分野に関する知識・技能等を身につけ、学部の教育理念や目的に沿った指導を受け、所定の期間在学して所定の単位を修得し、審査や試験に合格した学生に学位を授与します。また、全ての学生が、[知識・理解] [技能] [実践的姿勢] [統合的な学修経験と創造的思考力]の領域で以下のような学修成果を修めることをめざします。

[知識・理解]

- ・多文化・異文化を尊重し、理解を深めることができる。
- ・人間と文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康に関する知識を尊重し、理解を深めることができる。
- ・高度な専門知識を体系的に学び、それに基づき柔軟な思考ができる。

[技能]

- ・日本語と特定の外国語を用いて、それぞれに求められる水準で読み、書き、聞き、話し、他者とコミュニケーションをすることができる。
- ・情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- ・情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）を行い、その結果を言語や記号で表現することができる。
- ・問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを修得し、その問題の解決に立ち向かう実践力を身につけることができる。

[実践的姿勢]

- ・自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- ・他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- ・地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- ・自ら学ぶ姿勢を身につけ、生涯にわたって進んで学習できる。

[統合的な学修経験と創造的思考力]

- ・これまでに修得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

1. 「現代人として必要な基本的教養の修得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた全人的人材を養成する」との大阪市立大学憲章に基づき、すべての学部で学ぶ学生が、「ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果」に示された知識・技能等を修得できるように、次の科目群を全学共通教育科目として設置します。学生は自らの学修意欲と興味関心、キャリアデザインに応じて、また各学部が定める履修規程に従って受講科目を選択します。
 - (1) 大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成、広い視野に立った総合的な判断力の育成、現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ教養の修得を目的とした総合教育科目
 - (2) 英語と英語以外の外国語科目
 - (3) 数学をはじめ自然科学分野の基礎教育科目
 - (4) 健康・スポーツ科学に関する知識・技能を育成する科目
2. 地域に基盤を置く公立大学で学ぶ学生としての意識を涵養するため、地域志向系科目をすべての学生が履修できるように学士課程全体を通じて配置します。
3. 地域で学ぶ社会の一員としての意識や国際的な視野を持ち、グローバル化し複雑・多様化する社会にあって、その変革に積極的に関与するために必要な知識・技能や実践的姿勢等を身につける体系的な教育プログラム（副専攻等）を、自らのキャリアデザインに応じて履修できるようにします。
4. 各学部では、学生がそれぞれの学問領域における高度な専門知識を学び、各領域の知識を踏まえつつも柔軟な思考を身につけることができるようにカリキュラムを編成します。その際には学修成果の「技能」と「実践的姿勢」を伸長させるように、それぞれの学問的特色に応じて授業方法等を工夫します。
5. 各学部の特色に応じて、4年間（医学部医学科は6年間）の学修を統合的に総括する教育を行いません。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

大阪市立大学は、学士課程の教育を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待します。

- (1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
- (3) 各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

●各学部の学士課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

商学部

<求める学生像>

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようとする意欲と能力のある、人間性豊かな人を求めます。

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜(前期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般選抜(後期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階においてめざす基礎学力及び、商学部での学修に十分に対応できる準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【専門学科・総合学科卒業生選抜(前期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【学校推薦型選抜】

推薦書等の出願書類、大学入学共通テスト及び口述試験で、学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生選抜】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

経済学部

<求める学生像>

経済学部は、高等学校教育段階において人文・社会・自然科学を均衡のとれた仕方で学び、グローバルな経済・社会が直面している問題に関心を抱き、他者とのコミュニケーションや共同の取り組みに対して意欲的な人を受け入れます。

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査で経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準を、それぞれに確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般選抜（後期日程）】

[高得点選抜]

大学入学共通テストで高等学校教育段階においてめざす基礎学力、及び経済学部での学修に十分に対応できる能力を確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

[ユニーク選抜]

大学入学共通テストでは高等学校教育段階においてめざす基礎学力及び経済学部での学修に十分に対応できる能力を、自己推薦書・特別活動要覧等の書類では活動成果・実績を、それぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【社会人選抜】

筆答試験及び口述試験で、経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲とを確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生選抜】

日本留学試験では日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲を、それぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

法学部

<求める学生像>

1. 新しい問題に果敢に取り組む知的好奇心を持つ人
2. 自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人
3. 相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人
4. 法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では法学部での勉学に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テストでは高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では法学・政治学の勉学に必要な適性と能力をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【私費外国人留学生選抜】

日本留学試験では日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では法学部での勉学に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

文学部

<求める学生像>

- ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- ・さまざまな文化的営みを社会のなかで活かす方法を考えてみたい人
- ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般選抜(後期日程)】

大学入学共通テストでは、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、論理的思考力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【国際バカロレア選抜】

成績証明書等の出願書類、小論文及び口述試験で、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【帰国生徒選抜】

成績証明書等の出願書類、小論文・外国語試験及び口述試験で、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生選抜】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

理学部

1. 自然科学の基本原則を理解する基礎学力を有し、各学科の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に掲げる学生を求めます。理科選択制度については、物理学科、化学科、生物学科、地球学科の少なくとも1つの学科の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に掲げる学生を求めます。
2. 学力の3要素のうち、一般選抜では知識、思考力・判断力・表現力に重きを置き、学校推薦型選抜と編入学試験では、さらに主体性・多様性・協働性に重きを置いた選考を行います。

数学科

<求める学生像>

- ・数学のアイデアに感動し、さらに深く探りたいと思っている人
- ・定理や公式の証明あるいはこれらを使った計算を、よりよく理解したいと願っている人
- ・過去に分からないままだった数学の内容について、疑問を抱き、粘り強く考えたい人
- ・さまざまな科学のなかで用いられる数理的な方法や捉え方に関心のある人
- ・数学のなかに現れる言葉（概念）や論理のもつ特有の普遍性や美しさが好きな人

<入学選抜の基本方針>

入学試験において次を確認します。

1. 前期日程では、大学入学共通テストで高等学校教育段階において目指す基礎学力を総合的に確認し、個別学力検査で理学部数学科での学修に対応できる能力を確認します。
2. 後期日程では、大学入学共通テストで高等学校教育段階において目指す基礎学力を数学と外国語に特化して確認し、個別学力検査で理学部数学科での学修に十分対応できるよう高等学校教育課程までの数学について高度に習熟していることを確認します。
3. 本学の全学共通教育に十分対応できる能力を備えていることについて、一般選抜で課している大学入学共通テストでは、題意を的確に読み取り解答を見出すための判断力と思考力を確認します。個別学力検査等においては、より複雑な問題の題意を正確に把握する理解力、自らの力で解答への道筋を発見する思考力、解答を論理的に記述する表現力を確認します。
4. 私費外国人留学生選抜では、日本留学試験と個別学力検査等により、高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。

物理学科

<求める学生像>

物理学を理解する基礎学力を有する人で、以下のいずれかに当てはまる学生を求めます。

- ・自然のなりたちや美しさに興味を抱いている人
- ・ものごとの基本原則を理解したい人
- ・実験や観察に工夫をすることや、ものを作るのが好きな人
- ・集中して考え続けるのが好きな人

<入学選抜の基本方針>

入学試験では、次の点を確認します。

1. 一般選抜（前期日程・後期日程）では、高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力、および物理学の理解に必要な学力の確認に重みを置いた選考を行います。
2. 学校推薦型選抜では、小論文、口述試験を通し物理学の理解に必要な基礎学力および学習意欲を確認します。
3. 私費外国人留学生選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。

化学科

<求める学生像>

化学科は、自然科学の基本原理の理解に必要な基礎学力を有する人で、次のような学生を求めています。

- ・向学心旺盛で、化学の専門知識や概念を科学・産業・文化・社会の発展に役立てたいと考えている人
- ・自然現象を化学的に解明したいという知的好奇心をもった人

<入学者選抜の基本方針>

1. 一般選抜、学校推薦型選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 編入学では、化学科3回生の講義科目を受講しうる基礎学力を備えていることを確認します。
3. 一般選抜（後期日程）、学校推薦型選抜、編入学では口述試験を行うことで、学びへの意欲や主体性を確認します。
4. 私費外国人留学生選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
5. 本学の全学共通教育に対応できる学力を備えていることを確認します。
6. 化学科のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

生物学科

<求める学生像>

生物学科は、自然科学の基本原理の理解に必要な基礎学力を有する人で、次のような学生を求めています。

- ・生物・生命現象に対して深い興味をもっている人
- ・生物・生命現象の法則性の解明に情熱をもっている人
- ・生物・生命現象に関わる専門知識に基づいて社会に貢献したいと思っている人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験は、次の方針で行います。

1. 一般選抜と学校推薦型選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 学校推薦型選抜では口述試験を実施し、学習に対する意欲や主体性について確認します。
3. 私費外国人留学生選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
4. 本学の全学共通教育に十分に対応できる基礎学力や学習能力を備えていることを確認します。
5. 生物学科の上記のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

地球学科

<求める学生像>

地球学科は理学部の1学科として、次のような学生を求めています。

- ・地球への好奇心や探求心の旺盛な人
- ・地球の法則性を解明しようとする意欲に満ちた人
- ・地球に関係する分野で社会に貢献したいと希望している人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験は、次の方針で行います。

1. 一般選抜、学校推薦型選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 私費外国人留学生選抜では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
3. 本学の全学共通教育に十分に対応できる学力を備えていることを確認します。
4. 学校推薦型選抜では口述試験を行うことで、学びへの意欲や主体性を確認します。
5. 地球学科のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

工学部

<求める学生像>

工学部では、社会のさまざまな課題と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献し、更に21世紀の科学技術や社会の発展に貢献しようという強い意欲と向上心に溢れる学生を、以下に示す各学科のポリシーに基づいて広く受け入れます。

機械工学科

今日の機械工学が扱う複雑な問題の解決には、様々な視点からのアプローチが不可欠となっています。そこで機械工学科では、原子・分子レベルのナノ・ミクロスケールから、環境・社会などのマクロスケールまで横断的に捉えた特色あるカリキュラムを提供し、色々な視点から問題を考察できる能力の育成をめざしています。そのため本学科では、以下のような人を求めています。

1. ものづくり、物理や数学、人・社会・環境に興味がある人
2. 次世代の先端材料の開発や機械の創成に意欲のある人
3. 機械工学を学ぶのに必要な基礎学力（特に数学、理科、外国語）を有する人
4. 論理的にものごとを考え、自ら問題解決をはかる意思のある人
5. 様々な人と意見交換ができ、協力して課題に取り組むことができる人

電子・物理工学科

電子・物理工学科は、電子工学や半導体工学、ナノマテリアルや物質表面構造を含む新たな電子・光機能性材料の開拓、光と物質の相互作用や光を利用した工学（物質の発光機構、太陽電池、レーザー、テラヘルツ電磁波など）、またそれらの基礎となる物性理論、と多岐にわたる先端的研究開発を支える技術者や研究者の育成をめざしており、次のような意欲的な学生を求めます。

1. 物理学や電気・電子工学に興味があり、それを幅広い工学に応用することに深い関心を持つ人
2. 物質、電気、光などの物理学的性質の解明と新規機能の開拓、実験的また理論的解明などの幅広い電子・物理の科学技術に強い興味を持ち、主体的かつ積極的に学習・研究する意欲に溢れた人
3. 国際的な視野から新たな課題を見出し、それに積極的に挑戦する意欲を持つ人
4. 日本語や英語などによるコミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上に努め、グローバルに工学分野への貢献を目指す人

電気情報工学科

高度な情報化社会を迎え、広い視野と電気・電子・情報工学などを基礎とし、エレクトロニクス、コンピュータ、情報処理、通信、制御などの幅広い関連技術に関する柔軟な応用能力を身につけた研究者・技術者が望まれています。電気情報工学科では、電気および情報・通信関係の広範囲な問題に対処する適応能力を習得し、さらに、未知の問題を自らの手で解決していく自主性と独創性を持つ技術者・研究者の育成を目標としています。そのため本学科では次のような人を求めています。

1. 電気工学および情報工学分野に対する興味と探究心が旺盛で、新しい分野を切り拓く技術への研究開発に熱意のある人。意欲を持って幅広い分野の勉学ができる人
2. プログラムや電子回路などの「ものづくり」を得意とする人、あるいは身近な情報通信機器のしくみに強い興味を持ち、より利便性が高い機器を研究開発してみたいという意欲が旺盛な人。また、電子機器やロボットの制御に興味のある人
3. 自主・自立の精神が旺盛で、広い視野を持ち、倫理観のある人。社会の中で自分だけでなく他人をも活かす気持ちを持ち、それに向けて努力できる人

化学バイオ工学科

化学バイオ工学科では、物質・生命およびその変化を原子・分子レベルや遺伝子・細胞レベルで理解できる基本的考え方を身につけ、化学・バイオに関わる基礎理論と技術の実際を学びます。さらに、化学・バイオの先端領域で活躍し、かつ技術者としての責任感・倫理観を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成することをめざしています。そのため本学科ではいずれの選抜方法においても、次のような人を求めています。

1. 化学・バイオについての基礎知識を理解できる能力を有し、意欲的に勉学に取り組める人
2. 化学現象や生命現象に対する興味と探究心が強く、新技術の開発に熱意を有する人
3. 実験や自然観察が好きな人
4. 論理的な記述、論理的な発表力など、研究能力とともにコミュニケーション能力を高めることに努力する人
5. 幅広い教養の習得に熱意をもち、倫理観のある人

建築学科

建築学科は幅広い分野に対応しており、以下のいずれかの素養や能力を有する多様な人材を求めています。

1. より良い人間生活と社会づくりに向けて、建築や社会の問題を解決するための幅広い知識と技術の修得に意欲のある人
2. 探究心が旺盛で、人間・社会・自然界で生じるさまざまなできごとや、それを支える仕組みに興味のある人
3. 建築という形のあるものを創り出すことや、それを実現するための学術・芸術・技術に対する興味と意欲のある人
4. 立体的な思考が得意で、ものづくりや空間への興味・関心が高く、創造力の豊かな人
5. 自分の意見を相手に伝えるコミュニケーション能力の向上に対する意欲のある人
6. 建築学に関する専門科目を習得するのに必要な一定レベルの学力があり、人文・社会科学、文化、歴史など幅広い分野に興味のある人

都市学科

都市学科では、社会の要請を的確に把握し、倫理観と責任感に基づいて主体的に行動する「環境都市づくり」のプロフェッショナル育成を目指します。そのため、以下のような素養や能力を有する人を求めています。

1. 社会・文化・生活などと関係する都市の多様性を理解し、複眼的な視野で物事を捉えることができる人
2. 歴史や文化を継承しつつ機能的で美しい都市づくりに興味を持っている人
3. 都市圏における環境の保全・再生や自然との共生に強い関心があり、自律・循環可能な都市の創出に貢献したい人
4. 災害に強く、人々が安全・安心・快適に暮らすことができる都市を創生するための技術やマネジメントに興味を持っている人
5. 自主的に調査・実験や演習に取り組み、環境や都市に係わる課題を認識・抽出して問題を解決することに努力をいとわない人
6. 技術の開発・適用に必要な理数系科目だけでなく、国際的な視野と人間の行動様式に関わる語学や社会科学系科目にも興味・関心が高い人

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜(前期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階において目指す基礎学力を、個別学力検査では、工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般選抜(後期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階において目指す基礎学力を、個別学力検査等では、工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【学校推薦型選抜】

調査書等の出願書類、小論文及び口述試験で、学ぶ意欲と工学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生選抜】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

【指定校制学校推薦型選抜】(建築学科のみ)

本学が指定する高等学校の生徒を対象に、推薦書等の出願書類及び面接で、学ぶ意欲と工学部での学習に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

医学部医学科

<求める学生像>

医学科では、「智・仁・勇」を有する医師・医学研究者となりえる素地を持った人材を求めています。自ら学習課題を設定し、その課題に向かって勉学に励める人の入学を希望します。

<入学者選抜の基本方針>

医学科では、一般選抜のほかに学校推薦型選抜、総合型選抜を行っています。いずれの選抜においても、大学入学共通テストで、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。

【一般選抜(前期日程のみ)】

個別学力検査では、医学科の学修に十分対応できる知識に基づいた思考力、判断力、表現力を確認します。さらに、個別面接を行い、「智・仁・勇」を有する医師・医学研究者になりうる資質についても確認します。

【学校推薦型選抜】

地域医療枠への入学を希望する人を対象に行います。大阪府出身者*で高等学校長の推薦を受けた人に対し、出願書類、面接・小論文等で、将来、大阪の医療・医学に貢献しようとする志を確認します。

*大阪府出身者の定義については、学校推薦型選抜学生募集要項で確認してください。

【総合型選抜】

医学・生命科学に深い関心を持つ人を対象に実施します。出願書類、面接・口述試験等で、勇気をもって真理の探究を行い、かつ共感できる高いコミュニケーション能力を発揮し、将来の医学をリードしたいという気概を確認します。

医学部看護学科

<求める学生像>

看護学科では、幅広い教養と高い倫理観を持った人間性豊かな看護職者の育成をめざしています。そのために、次に挙げるような学生を求めます。

- ・人間やその生活に深い関心がある人
- ・幅広い基礎学力を備え、目的意識を持って積極的に学ぶ姿勢のある人
- ・協調性をもって、他者とともにもまたはチームで行動できる人
- ・看護の実践をとおして保健・医療・福祉の向上に寄与する意志を持っている人

<入学者選抜の基本方針>

【一般選抜(前期日程)】

大学入学共通テストで、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、看護学科での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【学校推薦型選抜】

志望理由書等の出願書類及び大学入学共通テストで、学ぶ意欲と看護学科での学修に十分に対応できる、基礎学力と人物・能力・資質などの準備性を確認し、総合的に評価します。

生活科学部

<求める学生像>

人間生活の多様な側面を科学的に追求し、研究や実践を通じて、現代社会における生活問題の改善や解決、新しいライフスタイルの提案や構築、人々の生活の質の向上に貢献する意欲を持つ人を求めます。

食品栄養科学科

本学科では、学科の学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、大阪市立大学ディプロマ・ポリシーに基づき、以下の入学者受け入れ方針を設定し、優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

- (1) 高等学校教育段階で設定されている数学、理科、外国語の基礎学力と応用力を確認します。

- (2) 本学の全学共通教育や本学部内の横断的な科目の履修に対応できる幅広い基礎学力を確認します。
- (3) さらに、本学科のディプロマ・ポリシーを達成し得る資質として、小論文や面接などを課す多様な選抜も行い、以下の様な項目を確認します。
 - 1) 食品と栄養に関する分野に関心が高く、探究心旺盛で、論理的な思考力をもとに、将来、食と栄養の分野で活躍する熱意。
 - 2) 環境や社会の仕組み、現代社会の食と栄養がヒトの健康に与える影響に関心があり、食生活に起因する諸問題を解決したいという意欲。
 - 3) 病院、行政、小中学校における栄養学の実践に対する興味。
 - 4) 大学院等で、さらに高度な専門的知識と能力を身につけ、大学教員、高度専門技術者や指導的立場を担う臨床栄養士を目指す意志。

居住環境学科

本学科は、新たな居住環境の創造・管理に積極的に取り組む意欲にあふれた人を求める。具体的には、次のような目的意識や勉学意欲を備えた人を受入れる。

- (1) 住む人、使う人の立場に立って居住環境に対する諸要求を把握し、その実現を目指す人
- (2) 居住環境を取り巻く社会問題・環境問題を思考し、主体的にその解決を目指す人
- (3) 図面を書き、模型をつくるという創作・表現活動に積極的に取り組む人
- (4) いろいろな立場や考え方の人と協力・協働しながら、適切な判断を行い、ものごとを進めようとする人
- (5) 大学内外で居住環境に関する知識を積極的に学習する人
- (6) 文科系科目以外の数学、物理学、化学などの学習に積極的に取り組む人
- (7) 卒業後、大学院修士課程に進学し、さらに高度な「専門的職業人」を目指す人

- (1)は、居住環境学科の教育理念に基づく一番重要な点である。
- (2)～(4)については、必ずしも全部を入学時点で満たしている必要はなく、入学後の自学自習によって獲得できる。
- (7)については、必ずしも全員が満たしている必要はない。

一般選抜においては、基礎的学力を大学入学共通テストの成績にて判定し、居住環境に関する知識を学習する上で不可欠な数学力、及び英語力を個別学力検査にて判定する。

学校推薦型選抜においては、居住環境を学ぶ上で必要な基礎的学力を大学入学共通テストの成績にて判定し、志望理由書で居住環境に関する知識、思考力、判断力、表現力を判定する。さらに、口述試験において主体性、多様性、協働性を判定する。

人間福祉学科

本学科では、学士課程の教育を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、人とのかかわり、人を支えることに関心を持ち、福祉課題の解決に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学科の学士課程では、以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校校までの学びを深め、広めることを期待します。

- (1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
- (3) 人間福祉学科における教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
 - ・基礎的なコミュニケーション能力を備えていることを確認します。
 - ・人権を尊重する姿勢を備えていることを確認します。

※各学部（各学科）の詳細（教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は以下をご参照ください。



https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/admission_policy/